

心肺蘇生法の手順（2020）コロナ版

1 発見		誰か倒れている	
2 安全確認	自分と周囲の安全確認 危険であれば安全を確保	周囲の安全よし	
3 観察	出血の確認	大出血なし	
4 反応の確認	額に手を置き、肩を叩く <u>距離を保ち</u> 3 回呼びかけ 体全体の反応を調べる * 反応があれば回復体位	大丈夫ですか 	
5 反応がなければ	助けを呼ぶ	誰か来てください 人が倒れています	
	協力者が来たら * <u>誰もいなければ自分で 119 番通報</u>	119 番通報をお願いします 〇歳くらいの男(女)性で 反応がありません 近くの AED を持ってきて下さい	
6 呼吸の確認	<u>感染防止のため顔にハンカチや服をかけ</u> 胸と腹部の動きを <u>距離を保ち</u> 10 秒以内で確認 * 呼吸があれば回復体位	12345 普段通りの呼吸なし 	
7 胸骨圧迫	胸骨圧迫開始 <u>救急隊に引き継ぐまで実施</u>	胸の真ん中に手を重ね肘を伸ばし 垂直に強く早く絶え間なく 1 分間に 100~120 回のペースで 30 回押す	
8 人工呼吸 成人は省略 <u>小児乳児の場合は極力実施する</u>	気道を確保	気道を確保しながら鼻をつまみ 胸を覗ながら 1 秒に 1 回軽く胸が 上がる程度で 2 回吹き込む	
9 胸骨圧迫（人工呼吸）を救急隊に引き継ぐまで実施する			
10	<u>傷病者の鼻と口にかぶせたハンカチやタオルなどは直接触れないように廃棄するのが望ましい</u>		

AED の取り扱い手順

1 AED 到着	傷病者の頭の近くに置く	AED は使えますか	
2 AED の電源を入れる	ふたを開ける * ボタンを押す機種もある	使えます 準備してください	
3 モードの確認	成人モード 小児モード		
4 パッドの準備	6 歳以上は成人用 小児用がない場合は成人用を使用		
5 衣服の取り除き	ハサミなどの準備	衣服を切りましょう	
6 パッドの貼り付け	シートからはがす 体表面の確認 密着させて貼る	汗・水気・貼り薬・ペースメーカーなし	
7 解析の開始	傷病者に触らない	誰も触らないで	
8 ショックが必要	充電開始	ショックを打つので誰も触らないで	 
* ショックは必要ありません	すぐに胸骨圧迫と人工呼吸開始	胸骨圧迫と人工呼吸を開始します	
9 ショック後	生体反応が見られない時 救急隊に引き継ぐまで AED の指示に従う	胸骨圧迫と人工呼吸を開始します	
	反応有り パッドを貼ったまま電源入れたまま	回復体位で救急隊到着まで観察を続ける	
10 救急隊到着後	ショックの回数 発見時の状態の引継ぎ		